

UVメイクのワンポイント アドバイス

《 UVメイクアップベース（全3色） 製品コード 131446~131448 》には、SPF15 PA+、
《 W/D パウダーファンデーション 製品コード 131438~131443 》には、SPF20 PA++
の効果があります。

《 サンライト 35 フェイス&ハンド 製品コード 110379 》には SPF30
《 サンライト 45 ボディ 製品コード 110378 》には、SPF45 の効果があります。

あなたの大切なお肌などを紫外線から守る、素晴らしい効果をどうぞ体感してください。
更に良い効果を得るには、
各製品の使い方をご覧になってからご使用下さい。

「 こんな時のお手入れ 」

日焼けした後、赤くなって皮がすぐ剥けないようにするには、
《サンライトアロエジェル 製品コード 110380 》をたっぷり載せるように塗ります。
この時、たっぷり塗ることがポイントです。

お身体の場合には、
《 ボディースムーザー 製品コード 110327 》や
《 ベレニアル インテンス ボディ モイスチャーライザー 製品コード 100875 》
にて、代用させることができます。

しかし、酷い焼けど状になった場合には、
アロエベラゲルの含有量が多い、
《 サンライトアロエジェル 》か《 エンハンサー（チューブ） 製品コード 110308 》を
惜しみなくたっぷり、
載せるように塗った方が、後のお肌の状態が違ってきます。
載せるように塗っても、しばらくするとお肌に入り込んでヒンヤリしっとりします。

【 製品のワンポイントレッスン 】

《サンライト 45》は、顔には使えません。
《サンライト 35》は、顔というデリケートな皮膚に対応するために、保湿成分が加えられて
いますし柔らかめに作ってあって伸びがよいです。
硬いと伸ばすときに皮膚に負担になります。

《サンライトアロエジェル》は、
日焼けしてほてったり赤くなったり乾燥して皮が向けそうになる前に、

“日焼け直後”にたっぷり塗っていただく製品です。

日焼けしていないお肌には必要ありません。

サンライトアロエジェルの応用としては、

焼けどの時や虫さされの時などに、**《エンハンサー》**の代わりに使用するくらいがよろしいです。

《サンライトリップバーム 製品コード 110367 》には、

SPF が記載されていませんので、紫外線防止よりも乾燥対策にご利用ください。

「 日焼けするとどうなるの 」

日焼けすると、紫外線で**皮膚の真皮層**にある**ヒアルロン酸・コラーゲン・エラスチン**を破壊するので、乾燥したりしわになったりたるんだりします。また紫外線を吸収させないために、しみが発生します。

また粗悪な化粧品を使用していると、その主成分の油が紫外線で錆びて、酸化した悪い油に変化して皮膚にダメージを与えます。

それを防ぐためにしみが発生して防御します。

紫外線によるしみを作らないためにも、

粗悪な化粧品から**高品質なスキンケア製品**に変える必要があります。

紫外線 (UV) について (UV とは Ultraviolet rays の略)

太陽の光のうち、目に見えない赤外線や紫外線があります。紫外線には、UVA、UVB と UVC の 3 種類があります。UVC と UVB の一部は地上に届きません。

よって、日焼けの原因となる、UVA と UVB の防止効果が大切です。

SPF とは UVB を防ぐ目安

Sun Protection Factor の略。数値は紫外線 B 波 (UVB) の防止効果を表すものです。

目安としては、20~30 分間、日光浴をした後の肌の状態を 1 とし、

その倍数で紫外線防止効果の持続時間を示します。

UVB は肌に炎症を起こし、色素沈着を起こす原因にもなり、繰り返し浴びると肌の老化や皮膚ガンを誘発する恐れがあります。

PA とは UVA を防ぐ目安

Protection Grade of UVA の略。PA は紫外線 A 波 (UVA) の防止効果を表すものです。

UVA によって、肌が黒くなる性質を利用した測定方法 (日本化粧品工業会) で求めています。

PA はその効果が実感しにくく、数値化をすることができません。

PA+ UVA 防止効果がある。

PA++ UVA 防止効果がかなりある。

PA+++ UVA 防止効果が非常にある。